

経営学部 商学科

【教育目標】

商学科では、日々の市場の変化と向き合いながら、大学で学ぶ知識を参照して問題を発見する能力、その発見を踏まえて新たな事業システムを構築する能力、そして業種の枠を超えた発想で機能横断的に起業できる能力の習得を目指す。その具現化のために以下4つの履修モデル、①経営・情報システムモデル、②商品開発・広告・販売モデル、③物流・交通モデル、④金融・会計モデルを設定し、日本国内のビジネスのみならずグローバルビジネスにも戦略的に対応できる能力を修得させることを教育目標とする。

【ディプロマ・ポリシー】

経営学部商学科では、本学の教育理念に基づき、所定の単位修得をもって以下の資質・能力を備えた学生に対して卒業を認定し、学士（経営学）の学位を授与する。特にIT化、グローバル化、高齢化という激動する環境下において、最適なビジネスのシステムを理解そして構築するために必要な一般教養、表現力、専門知識に関する能力の習得を重視する。

1. 知識・理解

近未来のビジネスパーソンとして必要な一般教養や外国語などの知識や、企業活動と結びついた「ヒト、モノ、カネ、情報」の流通に関する専門知識を有している。加えて、スポーツキャリアコースでは、スポーツビジネスで活躍する際に必要なスポーツに関する専門知識を習得している。

2. 思考・判断

激変する社会において時勢を見据え、不確実性の高い環境下で意思決定を図ることができ、その礎となる専門知識を有している。

3. 興味・関心・態度

実社会、特に現代ビジネスの課題を積極的に発見することができ、探求するための必要な幅広い方法を有している。また専門知識を実践で活用する姿勢を備えている。

4. 技能・技術

少人数制の演習科目などを通じて文献の輪読や討論などを行う中で、他者からの質問に対して的確に応答できるなど表現力および協業力を備えている。

【カリキュラム・ポリシー】

商学科では、教育目標の具現化のために次のような4つの履修モデルを設定し、それぞれの専門性に対応したカリキュラムを提供する。加えて、スポーツキャリアコースでは卒業後にスポーツビジネス界で活躍できるための専門知識の習得のためのカリキュラムも提供する。

商学科カリキュラム（4つの履修モデル）

1. 経営・情報システムモデル

経営と情報システムに関する専門基礎知識を持ち、高度な経営・情報システムを企画・立案できる能力を習得するためのカリキュラムを提供する。

2. 商品開発・広告・販売モデル

商品開発・広告・販売に関する専門基礎知識を持ち、ビジネスにおける様々な活動を通じて、顧客との新たな関係の創造と維持を実現する能力を習得するためのカリキュラムを提供する。

3. 物流・交通モデル

物流と交通に関する専門基礎知識を持ち、実践的な物流・交通システムを企画・立案できる能力を習得するためのカリキュラムを提供する。

4. 金融・会計モデル

金融と会計に関する専門基礎知識を持ち、企業と顧客双方に有益な金融・会計の情報とそれらのシステムを提供する能力を習得するためのカリキュラムを提供する。

【アドミッション・ポリシー】

商学科では、本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに共感、賛同する以下のような人材を受け入れます。入学者選抜にあたっては志願者の長所、可能性に着目することを旨とし、厳正に実施します。

(求める学生像)

1. 基礎的・基本的な知識・技能

(1) 高等学校までに学んだ教科・科目について、基本的な知識・技能を身に付けている人

2. 思考力・判断力・表現力等

(1) 学んだ知識を活用して、課題を解決するために論理的に思考し、その結果を表現することができる人

3. 主体的に学習に取り組む態度

(1) 「ヒト・モノ・カネ・情報」の流通する仕組みに関心を持ち、それを熱く学びたいという強い意識を持っている人

(2) 資格・検定の取得を目標の一つとし、そこで身につけた技能を生かすことができる職業に就くことを希望している人

(選抜方法)

区分 入試 名称 求める 学生像	総合型 選抜		学校推薦型選抜			一般選抜		その他の選抜		編入学
	A O	クラブ	指定校推薦	特別推薦 (系列校)	公募推薦	一般 ※ ₁	大学入学共 通テスト (利用・ プラス方式)	資格取得者 特別等 ※ ₂	社会人、 留学生 ※ ₃	
1-(1)	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○
2-(1)	○		○		◎			○	◎	◎
3-(1)	◎							◎	○	○
3-(2)	◎							◎	○	○

※₁ 他に資格取得者一般入試があります。

※₂ 他に帰国生徒、卒業生子女特別入試があります。

※₃ 他に留学生指定校、日本留学試験利用、日本語能力利用入試があります。

改正 2021年4月28日